共通テスト対策講座 公共，倫理

①　講師からのメッセージ

こんにちは。公共・倫理を担当する山本です。奥深くて面白い公共・倫理の世界にようこそ。この講座は，共通テストで必ず高得点をマークする！と「情熱」を持っているみなさんに，その熱量を保ちつつ「理性」という武器を携えてほしい，そんな思いで作りました。古代ギリシアでは，感情を「パトス」，論理を「ロゴス」と言います。その両方を兼ね備えて，共通テストに立ち向かってください！

②　講座の特徴

この講座では，共通テストの試作問題を取り上げて，解答の着眼点や正答へ至る道筋の立て方，そして解答に必要となる知識事項を整理しています。公共・倫理では，会話文の内容や資料，選択肢の情報をうまく処理できるかどうかがキーポイント。講義では問題を大きく画面に映して一緒に問題を解いていき，情報処理の道筋を伝授していきます。また解答に必要な知識を，**「思い出そう」**や**「あわせて確認」**といったコラムを設けてチェックし，定着を図ります。この講座を終える頃には，公共・倫理の方向性が見えてくることでしょう。

③　受講のルール

講座を受ける前に，予習をしましょう。予習とは試作問題を解いてみることです。必ず解き終えてから講義に臨んでください。講義を見終えたら，鉄は熱いうちに打て，すぐに復習を進めて知識を盤石のものにしましょう。

間違えた設問，自信のなかった設問はみなさんの弱点となりうる箇所です。講義を受けた後はスタディサプリの公共や倫理の講義，教科書や参考書などで復習し，知識の確認を行いましょう。特に倫理分野では，哲学者・思想家の名前とその思想の特徴をしっかり整理しておく必要があります。

共通テスト公共・倫理の世界に，さあ一緒に出発しましょう！

山本直人

目　次

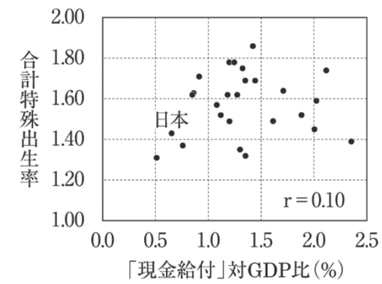
第 1 講　2025 年度 試作問題 第 1 問 ……… p4
第 2 講　2025 年度 試作問題 第 2 問 ……… p12
第 3 講　2025 年度 試作問題 第 3 問 ……… p20
第 4 講　2025 年度 試作問題 第 4 問 ……… p32
第 5 講　2025 年度 試作問題 第 5 問 ……… p40
第 6 講　2025 年度 試作問題 第 6 問 ……… p50

試作問題の傾向分析と対策

①　資料やグラフの読み取りが求められる！

公共の中でも，特に政治経済の分野では，資料やグラフを用いて，その内容と選択肢の文章との整合性が問われます。教科書や問題集でグラフが扱われていたら，**縦軸と横軸が何を意味するのか，グラフ内の情報をどのように拾い上げるかなど，常に確認する**ようにしましょう。

図1「現金給付」対 GDP 比と合計特殊出生率



②　倫理の知識が網羅的に問われる！

倫理分野では，哲学思想の深い内容が幅広い単元から出題されるでしょう。**各思想家の生きた「時代」と「地域」を常に意識し，知識の体系化を行いながら，インプット**しましょう。分類を意識的に行うだけで効率的に知識が定着します。その上で，各地域における大まかな哲学思想の流れをおさえておきましょう。

③　推理・文脈把握が出題される！

主に対話文における空欄補充の形式で，前後関係から論理的に内容を類推する問題が設定されます。これは，公共・倫理の知識だけでは処理することができない問題です。普段から「このニュースの話題だと，○○ならば▲▲であるって論理構造になっているのかな」というように，**日常に潜む因果関係にアンテナを張って**みましょう。

場面2　生徒G，生徒H，生徒Iは，発表の相談のため再び集まり，次の会話をしている。

H：調べたら，動物も遊ぶのが大好きだったり，仲間がいないとふさぎこんだり，そういうところは人間とちっとも変わらないんだって。

G：でも，人間の場合は，ⓓ<u>成長していくなかで，他の人との関係を築くことが大切だし，一人一人の多様な幸せだけでなく，社会全体の幸せもめざしているから，人間はやっぱり人間に特有の面</u>もあるんだよね。そう考えると，人間の幸福と動物の幸福は違うんじゃないかな。

H：では，アニマルウェルフェアに配慮して育てられた家畜は幸せか，ということについて意見をまとめようか。Iさんはどう思う？

I：［　A　］

G：どうしてそう思ったの？

I：［　B　］

第１講　2025年度 試作問題 第1問

第１問　次の生徒Xと生徒Yの多様性と共通性に関する会話文を読み，後の問い（**問１～４**）に答えよ。なお，設問の都合上，XとYの各発言には番号を振っている。（配点　13）

X1：2021年に開催されたオリンピック・パラリンピックはⓐ「多様性」がテーマの一つだったね。「違いを認め合おう」とメッセージを発信していた。人種や民族，文化，性別，宗教，地域，障害の有無等の違いを認め合おうということだね。

Y1：様々な「違い」が強調されるんだけど，それぞれが「同じ」尊厳ある人間だという共通性については，あまり強調しない。

X2：でも，ⓑ人間はそれぞれの地域に固有の文化や伝統の中に生まれ落ち，その文化や伝統を糧にして育つ。だから人も社会も文化も違っていて多様なんだよね。

Y2：一方で，人間が生まれながらにもつとされる自然権や基本的人権といった権利が，多様な人間の共通性の基盤ともなっている。自然法を起点にしてⓒ各種の法を捉えるという思想もある。

X3：その思想に近いものは，ほかにもあるのかな。

Y3：例えば，行為の善さは行為の結果にあるのではなく，多様な人々に共通している人格を尊重しようとする意志の自由にあるという思想が挙げられる。この思想を唱える哲学者は，すべての人には地表を共同で所有する権利があるのだから，どんな人にも外国を「訪問する権利」があると言っている。

問１　多様性と共通性に関する生徒Xと生徒Yの会話文について，次の**ア**〜**エ**の考えのうち，Y3 の発言にある「この思想を唱える哲学者」の考えとして最も適当なものを，後の①〜④のうちから一つ選べ。 1

ア　人間は自分で自分のあり方を選択していく自由な存在であると同時に，自分の選択の結果に対して責任を負う存在でもある。個人の選択は社会全体のあり方にも影響を与えるので，社会への参加，すなわち「アンガジュマン」を通して個人は社会に対して責任を負う，という考え

イ　人間はこの世界では不完全で有限だが，この世界に生まれる以前，魂は，完全で永遠な「イデア」の世界にあったので，この世界においても，魂は，イデアへの憧れをもっている。その憧れが哲学の精神であり，統治者がこの精神をもつことによって，理想的ですぐれた国家が実現できる，という考え

ウ　人間は各々個別の共同体で育ち，共同体内で認められることで自己を形成する。それゆえ，個人にとっての善と共同体にとっての善とは切り離すことができず，各共同体内で共有される「共通善（公共善）」とのつながりによって，個人の幸福で充実した生は実現する，という考え

エ　人間は自己を目的として生きており，どんな相手をも手段としてのみ利用してはならない。この道徳法則に従うことを義務として自らを律する人々が形成する社会を普遍的な理念とするべきであり，「永遠平和」を実現するためには，この理念を国際社会にも拡大すべき，という考え

①　ア　　②　イ　　③　ウ　　④　エ

問２　下線部ⓐに関して，ある鉄道会社で就業体験活動をした生徒Xは，その資料室で見ることができた1970年代の写真と現在の様子を比べ，多様性の尊重として，**ア**~**エ**に示す改善・工夫が行われてきたことに気付いた。それらは，法令の施行や改定とも関連があると思われた。

後の法令A～Cのうち，BとCの目的・趣旨に基づく改善・工夫を**ア**~**エ**のうちからそれぞれ選び，その組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 2

気付いた改善・工夫

ア　昔の写真ではお守りや御札がオフィスや運転席に置かれているが，現在では置かれていない。
イ　昔の写真では車掌や運転士は男性で，女性はオフィスで働いているが，現在では多くの業務に女性も男性も従事している。
ウ　昔の写真では改札口の間が狭く，ホームをつなぐ高架には階段しかないが，現在では幅が広い改札口もあり，エレベーターなども設置されている。
エ　昔の写真では駅や車内の案内は漢字やひらがな，ローマ字つづりでの表示であるが，現在では多言語表示がなされている。

A　消費者基本法
B　障害者差別解消法
C　男女雇用機会均等法

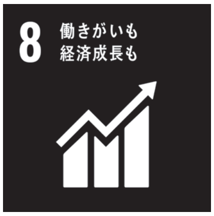
① B－ア　C－ウ
② B－ア　C－エ
③ B－イ　C－エ
④ B－ウ　C－ア
⑤ B－ウ　C－イ
⑥ B－エ　C－イ

問３　下線部ⓑに関して，生徒Xと生徒Yの学校では課外活動で地元の自治体に協力し，桃の節句，菖蒲の節句に合わせてSDGsに関するイベントを企画することになった。次の**イベント企画案**は，市役所のエントランスホールなどの施設を利用して，一回につき二つの目標を取り上げるものである。

イベント企画案中の［ア］・［イ］に当てはまる目標の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［3］

イベント企画案

目　標	月	イベント概要
［ア］ と 	2 ～ 3	性にかかわらず，すべての人が様々な分野を通じて，社会全体の創造性などに寄与できるようにする取組みや，国際労働機関(ILO)と国連女性機関(UN WOMEN)の取組みを紹介する。科学における女性と女児の国際デー(2月11日)，国際女性デー(3月8日)の月にあたり，雛人形の工作の準備をし，あらかじめ用意した飾り段の上に，各自で製作した様々な人形を自由に置いてもらう。
［イ］ と 	4 ～ 5	妊娠中の人に特に重要な職場や家庭での分煙，また，多機能トイレの設置数の増加を呼びかける。若年層を喫煙の害から守る世界保健機関(WHO)の取組みを紹介する展示を行う。世界保健デー(4月7日)，世界禁煙デー(5月31日)の月にあたり，菖蒲の束をその場で作ってもらう。希望者には持ち帰り，湯船に入れてもらうなどする。

	①	②	③	④
ア				
イ				

※ https://www.un.org/sustainabledevelopment/ "The content of this publication has not been approved by the United Nations and does not reflect the views of the United Nations or its officials or Member States"

問４　下線部ⓒに関して，生徒Xと生徒Yは日本における民法の変遷について調べてまとめた。このうち，現行の民法の内容に関する記述として正しいものを次の**ア**～**ウ**からすべて選んだとき，その組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。 4

ア　現行の民法では，成年年齢に達するということには，親権に服さなくなるという意味がある。

イ　現行の民法では，当事者の一方が未成年である場合に，未成年が単独で相手方とした契約は，原則として後になって取り消すことができることが定められている。

ウ　現行の民法では，当事者の一方が公序良俗に反する内容の契約を申し出た場合に，相手方がそれに合意する限りにおいて，その契約は有効となり，後になって取り消すことができないことが定められている。

① アとイとウ　② アとイ　③ アとウ　④ イとウ
⑤ ア　⑥ イ　⑦ ウ　⑧ 正しいものはない

第 1 講　2025年度 試作問題 第 1 問　解答

(全大問合計で 100 点満点)

問題番号 (配点)	設　問	解答番号	正　解	配　点
第 1 問 (13)	1	1	4	4
	2	2	5	3
	3	3	1	3
	4	4	2	3